



# 戦火の玉鬼

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



東方Project FANBOOK





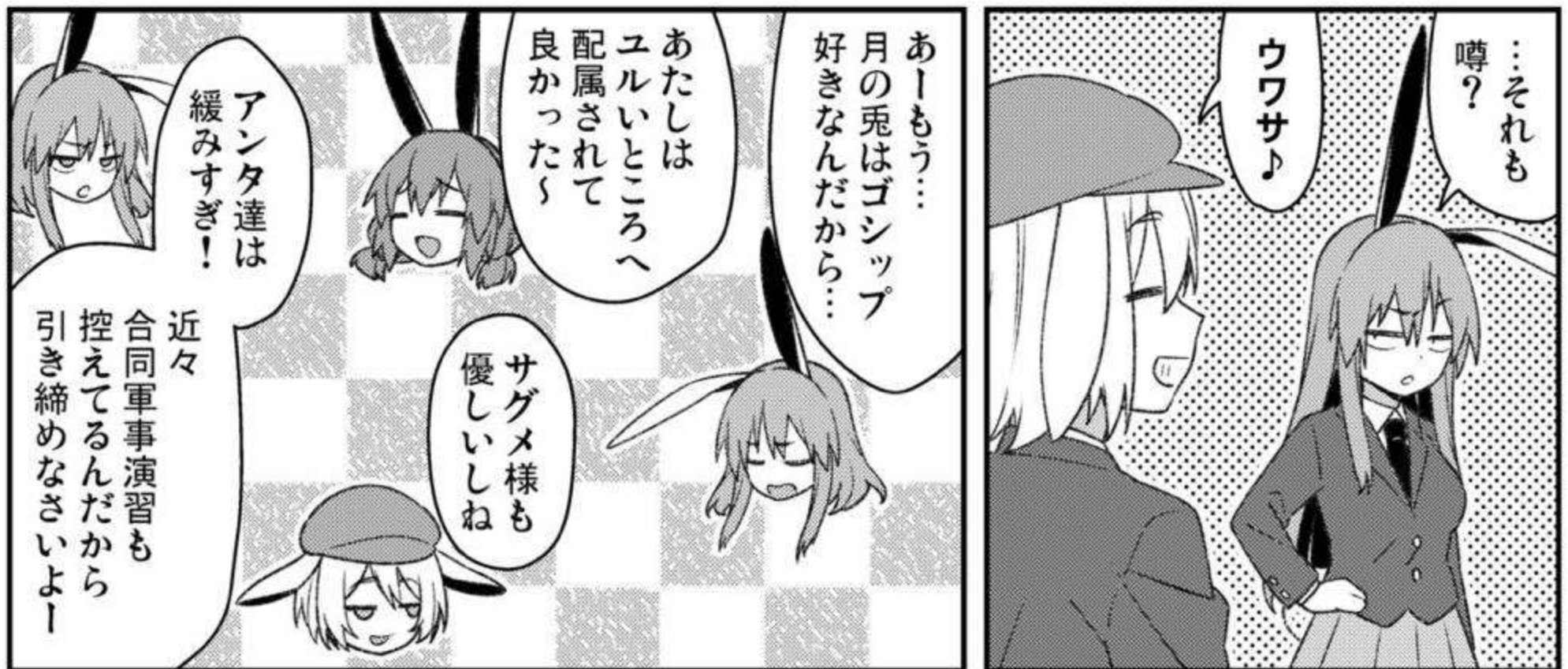




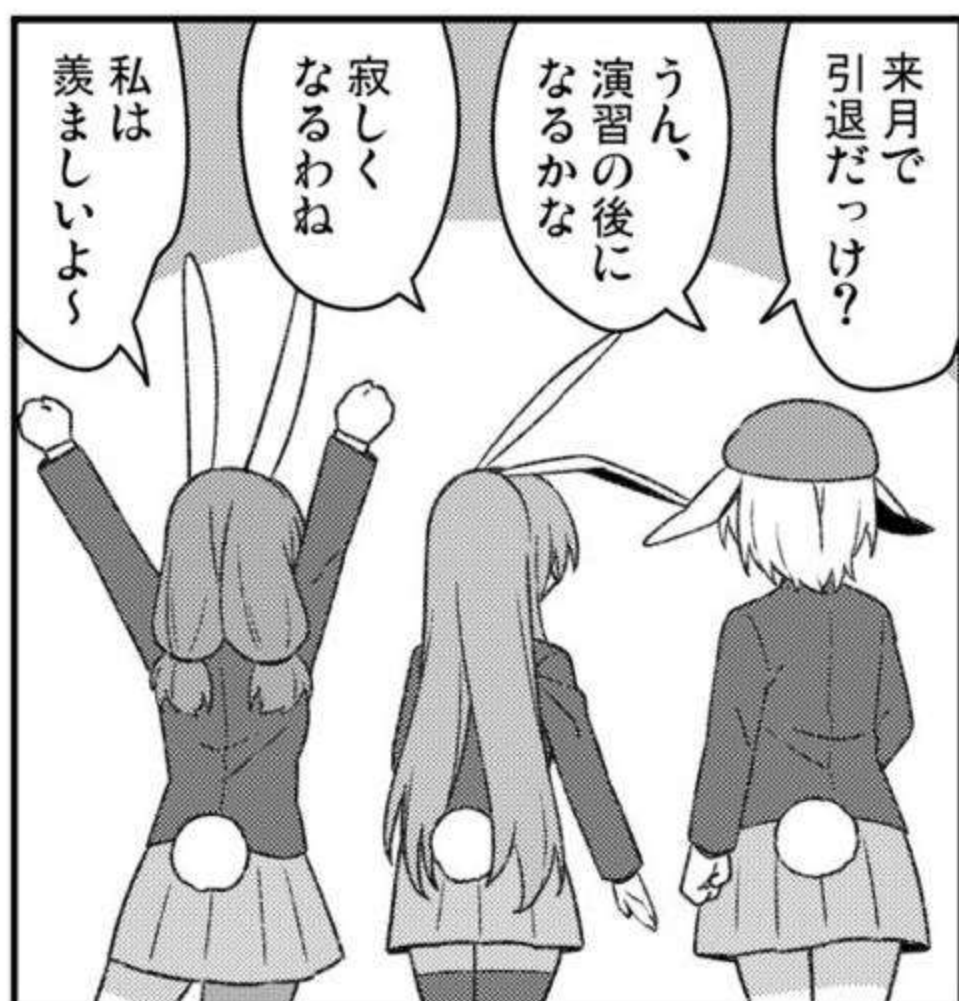












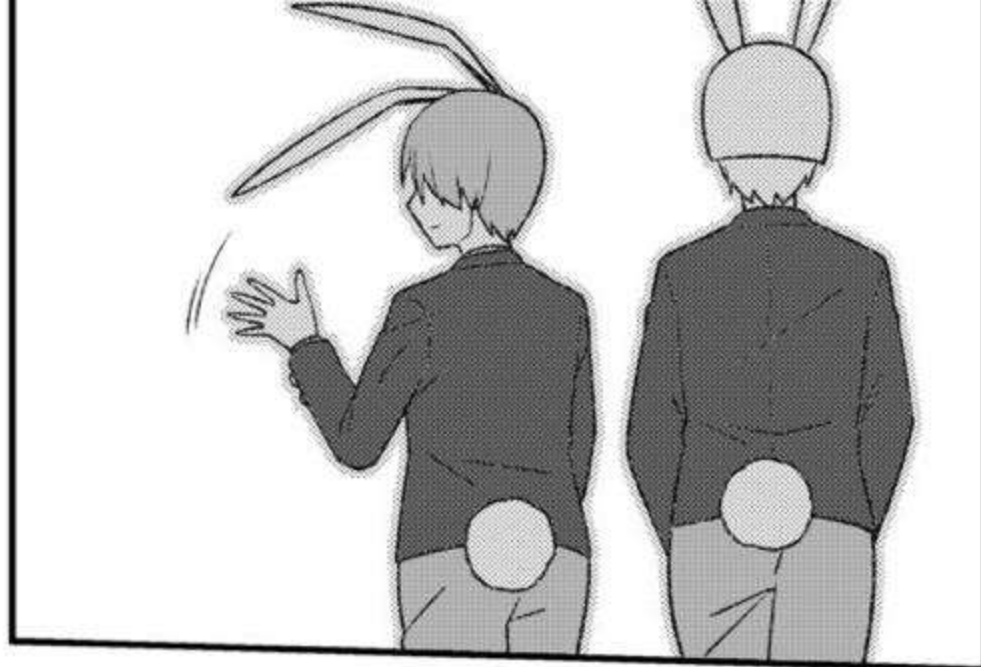








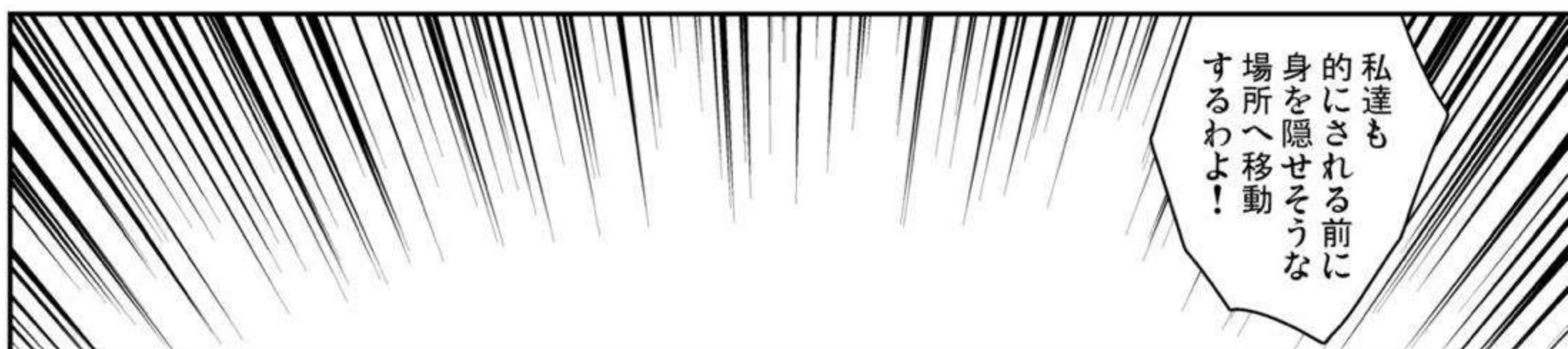
























尋問のために  
連行させてもらう!



月の兎の  
赤い瞳は  
人を狂わせる

では月の兎は  
何に狂わされる  
のだろうか

通信を遮断され  
現状の把握もできず、

敵もわからぬ戦地で  
互いに疑心暗鬼へ  
陥ってゆく玉兎兵

それは  
生来臆病な兎達の  
精神を蝕んでいき

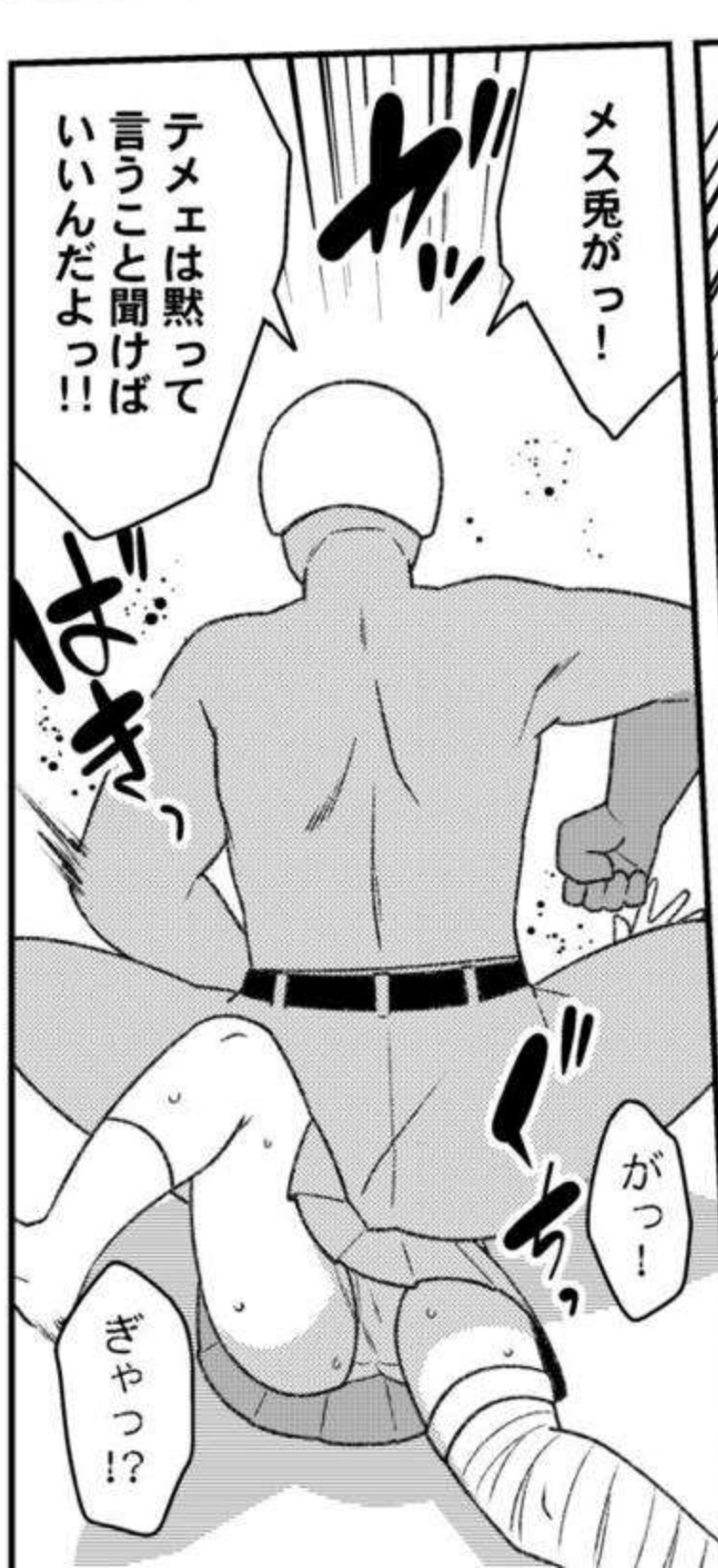
やがて狂気へと  
至らせた——  
ルナティック

捕まってから  
何日目だろう……















なんだ  
こいつは処女じゃ  
ないのか

なら遠慮なく  
やれるな

使い心地は  
どうかな...と

やめ—



あっちの  
二匹と比べると  
少しガキくせえが  
結構具合はいいぜ

ぎいつ!!



オラ  
気持ちいいか  
ヤリマン兔!

ぐちゃ

痛っ...  
ぐ...

ぐちゃ













次の日も  
その次の日も  
男達は代わる代わる  
あたしを犯した

いい  
痛いっ！

足……！  
足怪我してるん  
だってばあつ！

いいから  
股開いてろ！

歯あ立てやがったら  
即頭ぶっ飛ばす  
からな？

性器だけでは  
飽き足らず  
全身余すところなく  
穢し尽くされる毎日

まどろっこ  
しいな……

こうやって  
しゃぶるんだよ！

わが  
ぽっ

ぐもっ！？

窒息したくなきや  
喉まんこ締めて  
必死に搾り取れ！

ドクンッ

びる

だはは  
苦しいか？

はた はた

グウウ……



おい  
早く代われよ

うるせえなあ  
ケツが  
空いてんだろ

しょうがねえ  
こっちも  
使ってやるか

えっ…  
そこお尻—

あ、は

は

グ  
グ  
グ

ぎひいつ!?

おお!  
初モノだから  
すっげえ  
締まるっ!

ユルくなってきた  
まんこよりも  
よっぽどイけるぜ!

ス  
ス  
ス

グ  
グ  
グ

があっ…

ぬ、  
抜いてえ…っ









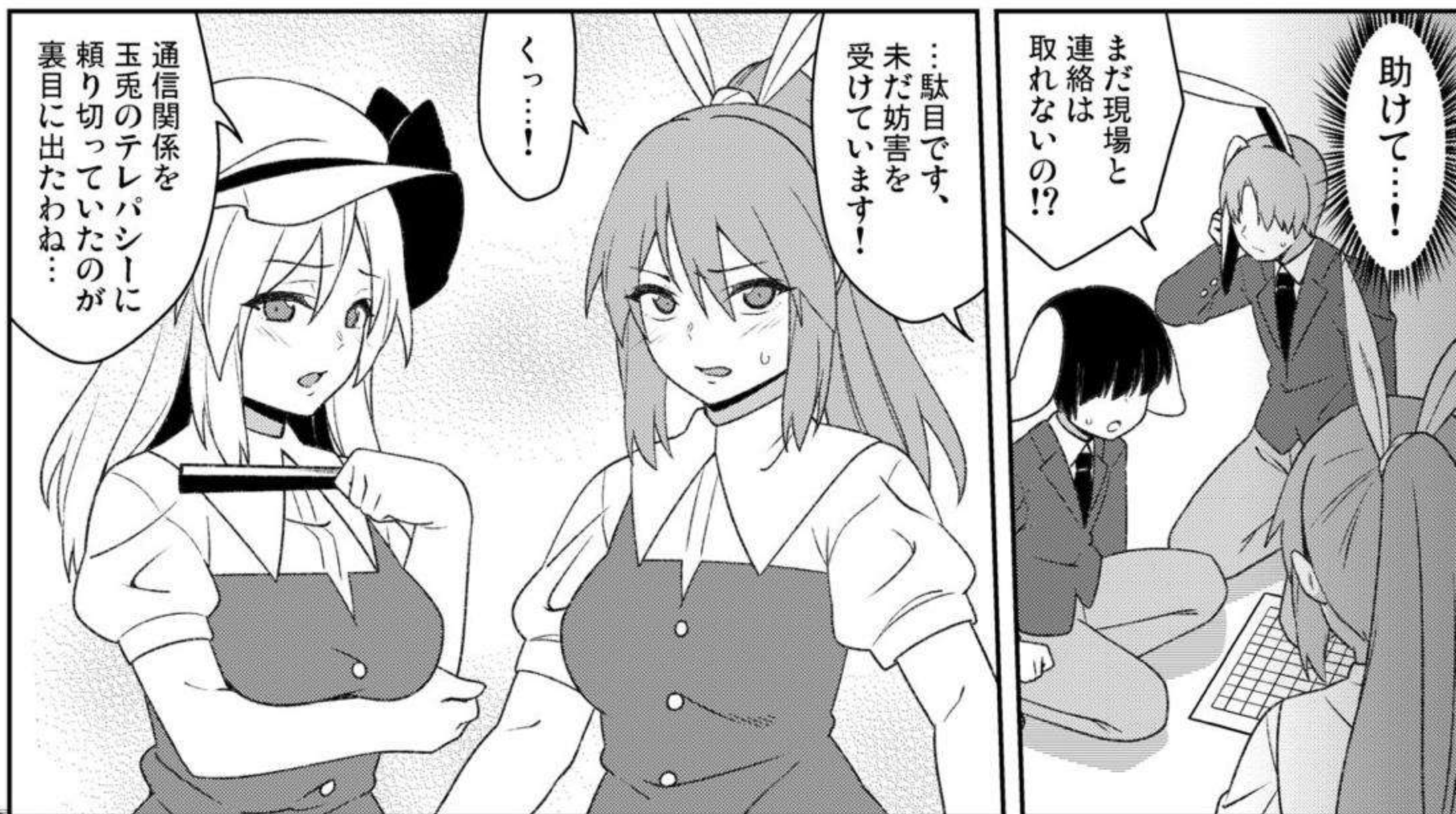
よっしゃー！  
吐いた吐いた！

明日の見張りは  
お前な

くっそー

鈴仙…鈴瑚…  
誰か――

助けて…



助けて…！！

まだ現場と  
連絡は  
取れないの!?

…駄目です、  
未だ妨害を  
受けています！

くっ…！！

通信関係を  
玉兎のテレパシーに  
頼り切っていたのが  
裏目に出たわね…



こうなったら  
我々が直接  
介入するしか――

いいえ  
既にあそこは月人が  
手出しできないほどに  
死者の穢れで  
満たされてしまったわ

妨害電波の  
発生源さえ  
特定できれば…！！















お前らなんか  
玉兎兵…いや、  
兎ですらない!!

ケダモノだ!!

ケダモノ!!

全員  
地獄に—



がつ…!?

…うるせえよ

そもそもこんな  
状況になったのは  
お前ら側の兎が  
俺達の仲間を  
殺ったからだろうが

まだ生かして  
もらってるだけ  
ありがたいと思え

早速  
抱き比べ  
するか

おゝ  
三匹並べると  
面白えな









感度は  
数十倍に  
なる…!!

ふぎいっ!?

今から  
そんな調子で  
大丈夫かあ?

最後まで  
意識トばさない  
ように頑張れよう

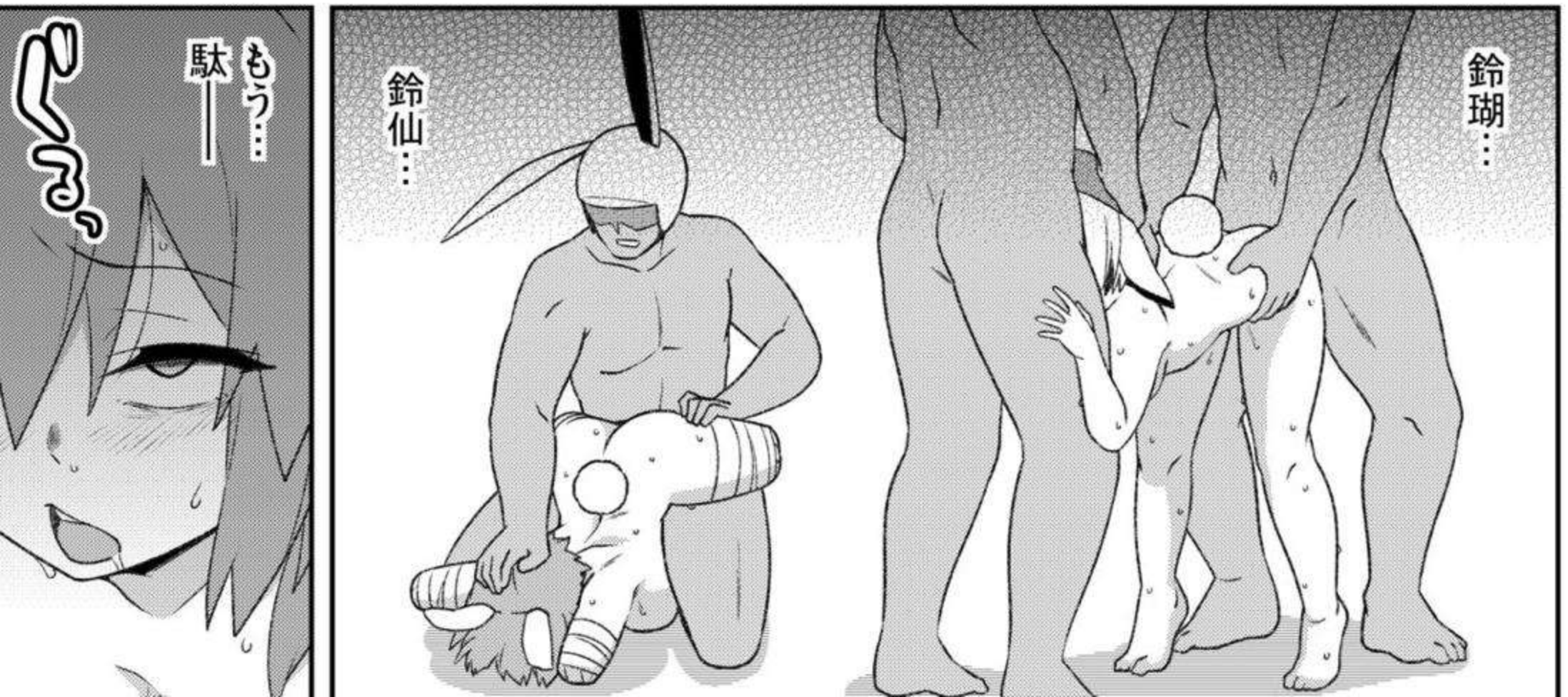
待って…  
今そんなの  
挿入れられたら

ははっ  
指突っ込んだ  
だけでイッたぞ

身体だけは敏感で  
ゾクゾクする…!!

はぎやあ  
あああっ!!



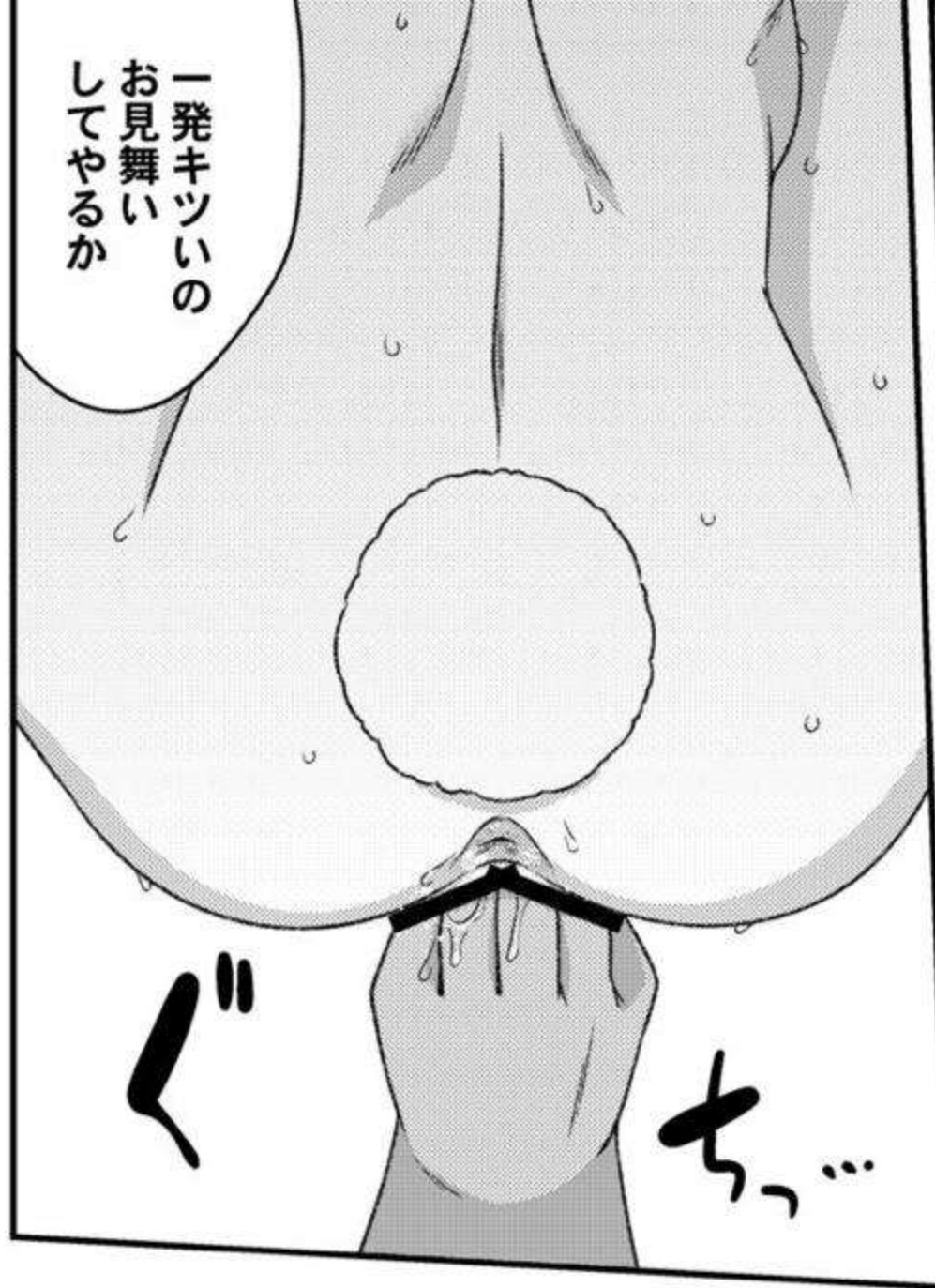




—反応が  
薄くなって  
きたな



一発キツいの  
お見舞い  
してやるか



勝手に  
へばってんじゃ  
ねえぞこら!



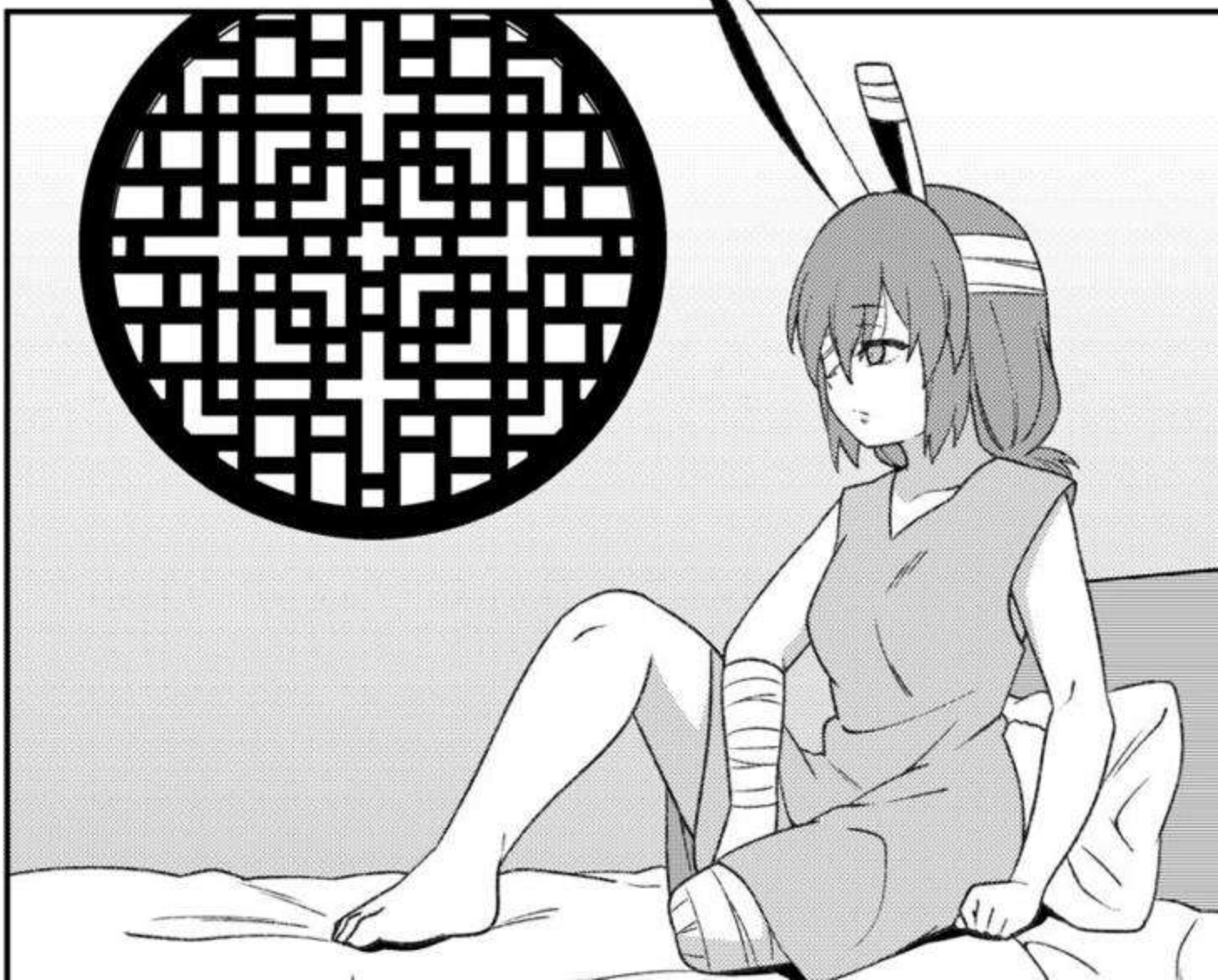
ぎやははは!  
腹の形が  
変形してるぞ



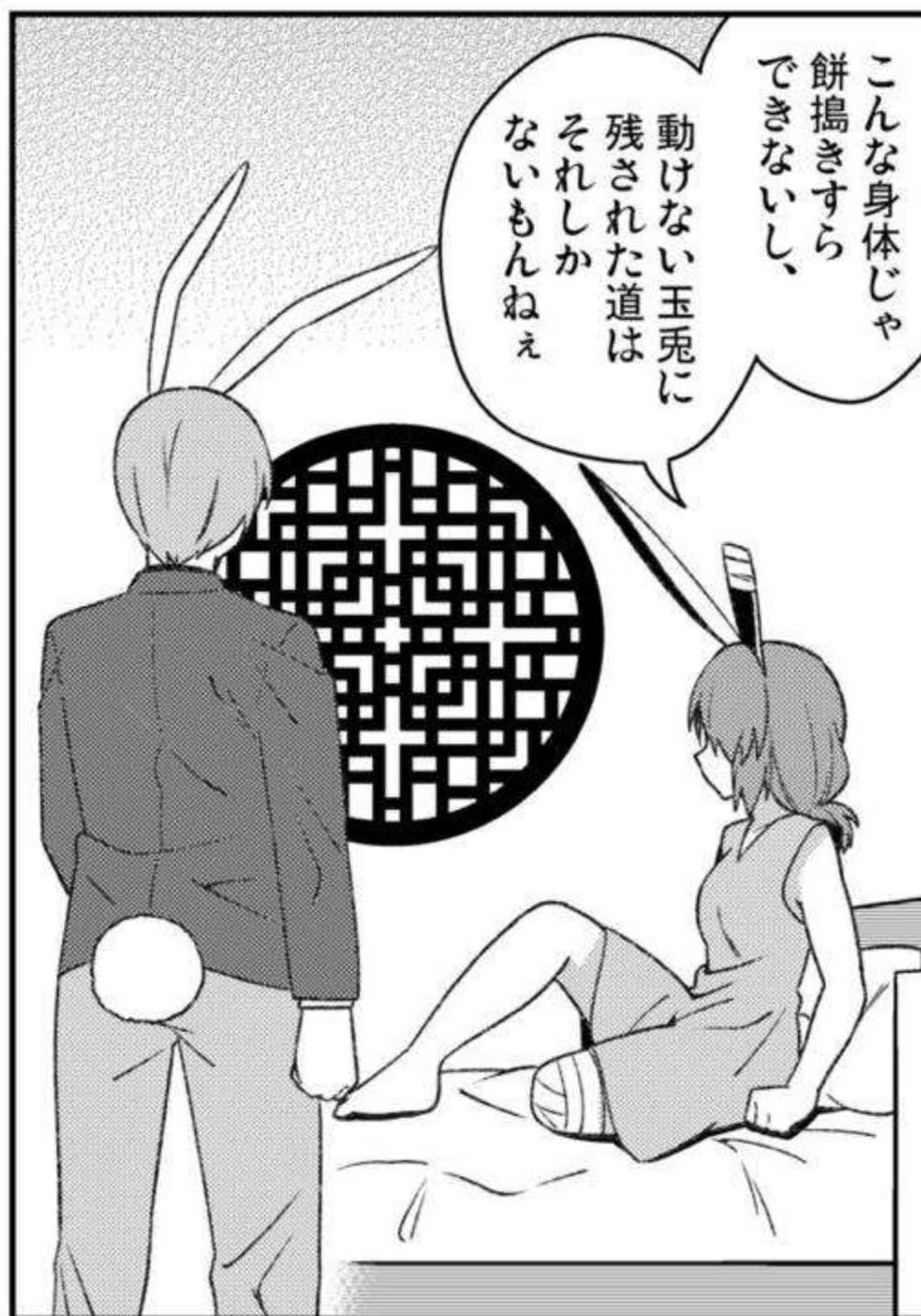














先に退院した  
鈴瑚は愛玩玉兎へ  
強制的に転向、

鈴仙は…  
あの状態じゃ  
もう働けないから  
処分されちゃう  
かもって…

皆酷い目に  
遭ったのに  
こんなので…

ほんっと  
玉兎って嫌に  
なっちゃうよ…

…あたしが  
働き始めたら  
来てみる？

ウサギ小屋

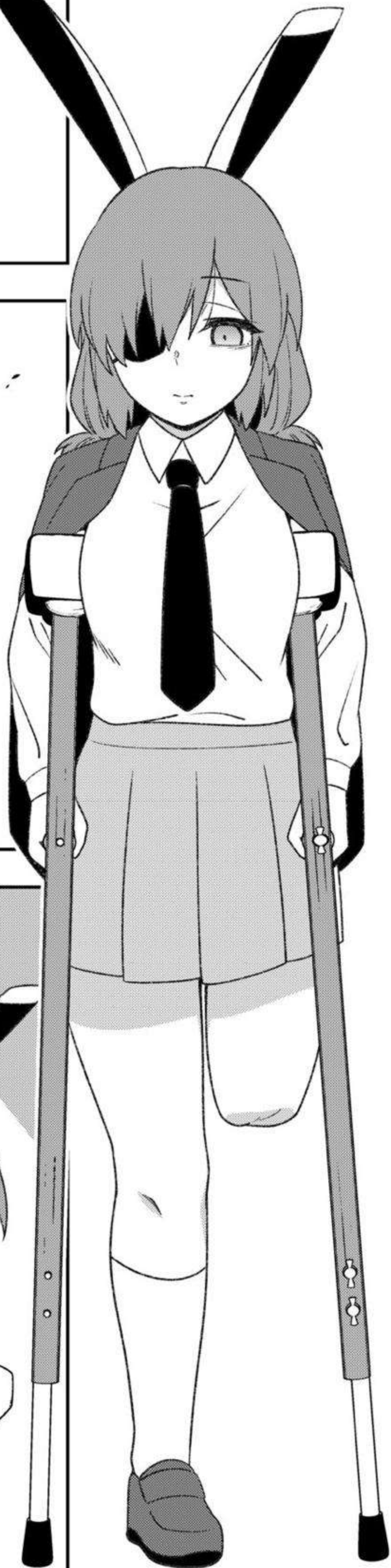
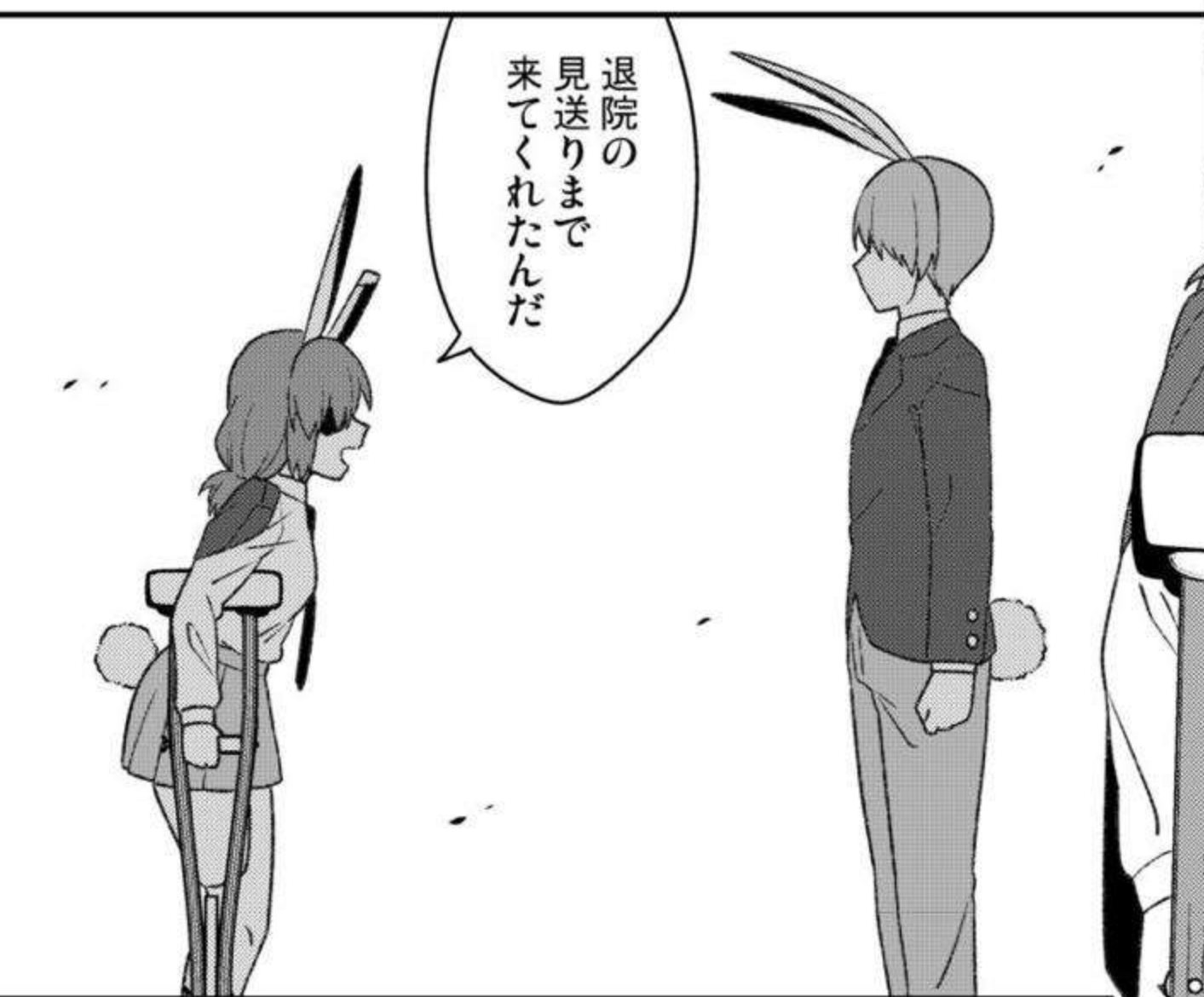
アンタが  
相手なら少しは  
気がラクかも—

…ごめん  
変なこと  
言っちゃったね

悪いけど  
今日はもう  
帰ってくれる？

…バイバイ









えー

それ……!



結婚って……  
本気!?

そりゃ  
番になれば  
玉兎の職務も  
免除される  
けどさ……

こんな……  
ポロポロの  
あたしなんかで  
いいの……?



……ふっ

ふふ……

ありがと……

うん、  
嬉しいよ……!

でもね……  
病院の先生に  
言われたんだ……







あっ…  
はあ…♡

ねえ、  
内緒でナマで  
やらせてよ

んん…♡

もうちょっと  
スタイルの良い  
子がよかったな！

へえ、キミ  
あの玉兎戦争  
経験者なんだ！

どんな  
だったの？

ありがとう  
ございました！

またのご利用  
お待ちしております！

あっあっ♡











やっ

先の内戦で  
負傷した兎も皆  
治してくれるとか！

鈴瑚！

…清蘭！

うん！  
特に後遺症もなく  
再生できたみたい

足の調子は  
良さそうだね

まあね、  
あんな目に遭って  
おいてなんだけど  
ここしか行くところ  
ないからさ

鈴瑚も部隊に  
復帰したんだ





鈴瑚、  
指輪――



…ああ、  
私もちゃんと  
指を再生して  
もらったよ



全部元通りって  
わけには  
いかないけどね…



そっか…  
そうだね…



もう取り戻せない  
ものも…  
たくさんあるね…









もっと早く  
身体が治って  
いたら――

……そもそも  
あんな戦争が  
起きなければ――

あの時もっと  
あたしの方から  
連絡していたら――

別の――



清蘭――

ごめん……

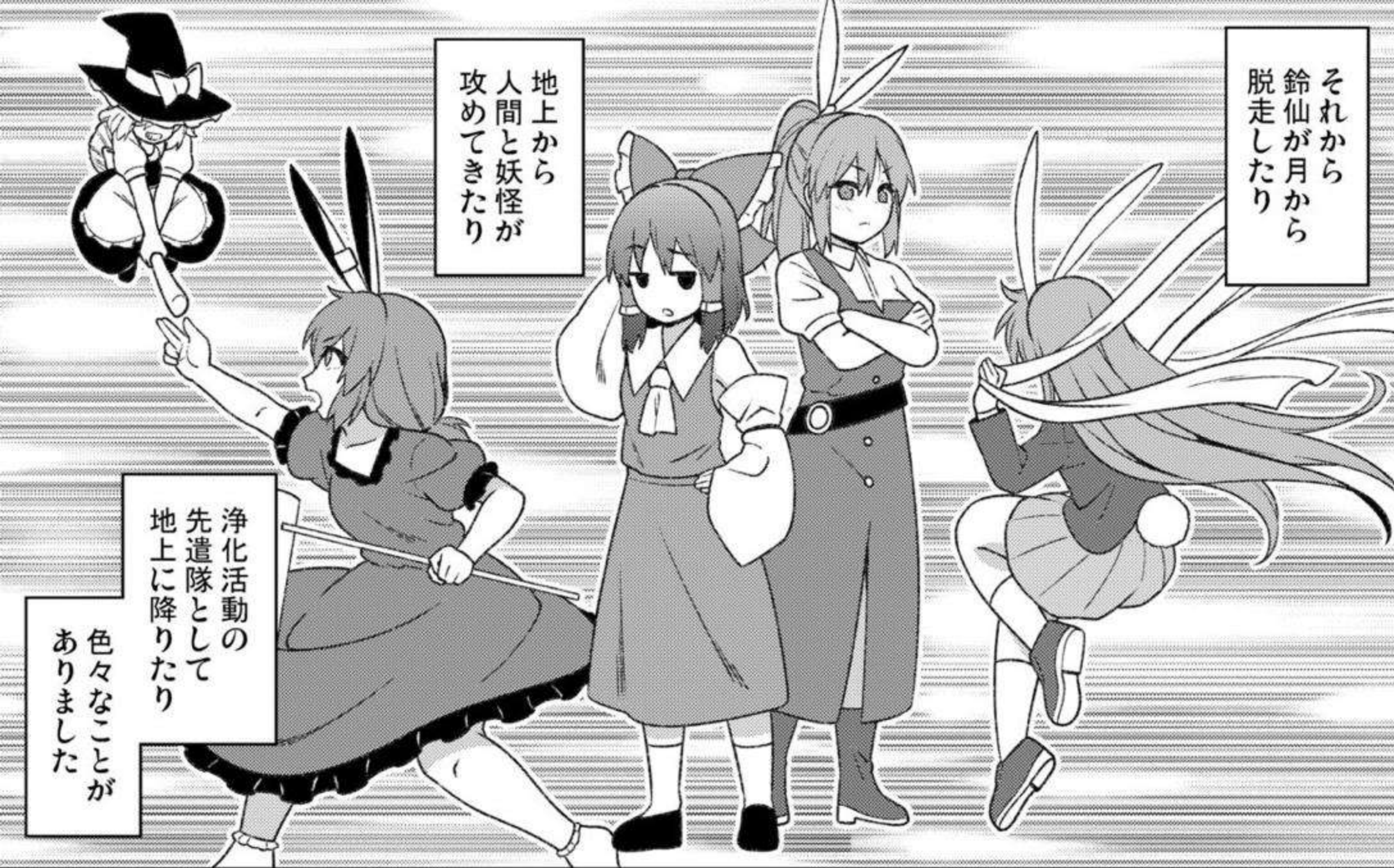
なんで……

鈴瑚が  
謝るの……

……ごめん







それから  
鈴仙が月から  
脱走したり

地上から  
人間と妖怪が  
攻めてきたり

浄化活動の  
先遣隊として  
地上に降りたり

色々なことが  
ありました



それからまた  
なんやかんや  
あって――

今は鈴瑚と一緒に  
地上でお団子屋さんを  
やっています！

いっしょに  
ませー！

もうあなたと  
会うことはない  
かもしれないけど

どうか  
お元気で――









——ねえ  
知ってる？

玉兎戦争の  
悲恋のお話

戦場で  
足を失った女の子の  
治療費を稼ぐために

一生懸命働いていた  
男の子がいたんだって

通常任務の他に  
副業もして  
朝から晩まで  
働いていたけれど

とうとう  
過労で倒れて  
そのまま  
亡くなっちゃったの

女の子は  
そのことを知らずに  
今もテレパシーの  
返事を待ち続けて  
いるらしいよ

悲しいね

悲しいねー



この本をお手に取って頂きありがとうございます。  
初めまして、もしくはお久しぶりです。是乃です。

今回は以前から出したいと思っていた玉兎達の戦火本です。  
シリアスやらリョナやら描きたいものを詰め込んだやりたい放題な一冊ですが、  
少しでも楽しんで頂けたなら幸いです。

元々は戦争で捕虜となった清蘭や鈴瑚が酷い凌辱&暴力を受けるという妄想だったのですが、  
そこから戦前・戦後のエピソードも描いていくうちに『いっそ漫画にしてみてもはどうだろう？』  
ということで本作は生まれました。

当初は断片的な内容しか考えていなかったため、そもそも何故戦争が起こるのかという  
根底の部分からあらためて構築していきしました。  
月が絡む原作(永夜抄・紺珠伝・儚月抄等)をおさらいするところから始め、  
ほほどに悩みながらストーリーを練るのは楽しかったです。  
しかし問題はその作業が楽し過ぎて妄想が膨らみ、短編リョナ漫画の構想がいつの間にか  
長編シリアス漫画へと姿を変えてしまったことです。  
登場キャラクターも増えていき、とても一冊には収まりきらないということで最終的に  
清蘭編・鈴仙編・鈴瑚編・レイセン編の四部作構成になってしまいました。  
本編中で不明瞭だったり未消化だったりする部分があるかと思いますが、  
今後その辺りも違う視点から少しずつ明らかになっていく予定です。  
完結どころか続編の目処すらまだ立っておりませんが、次回も読んで頂けると嬉しいです。

ちなみに地上へ降りる前の鈴仙は片仮名表記(レイセン)が正しいはずなのですが、  
後の二代目レイセンと被るためわかりやすさを優先して漢字表記にしています。  
同じく清蘭と鈴瑚も月ではおそらく片仮名表記だと思われるのですが、  
より馴染みのある紺珠伝仕様になりました。

設定まわりでまだまだ語りたことがたくさんあるのですが、  
あとがきまで長編になってしまいそうなので今回はこの辺で失礼致します。  
それではここまで読んで頂きありがとうございます。  
また次の本でお会いできるのを楽しみにしております。

## -戦火の玉兎-

発行日：2022/03/20  
原作：上海アリス幻楽団 様  
印刷：トム出版 様

発行者：是乃(ぜのさいど)

blog: <http://zenoside.blog32.fc2.com/>  
pixiv: <http://www.pixiv.net/member.php?id=25527>  
twitter: @zenokaiza  
mail: greev-jeno-cider@piano.ocn.ne.jp



ゼノサイド